

# 政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		博物館
	06	01	01	05	01	

政策
多くの人が歴史に接する機会の創出

## 政策の内容

博物館資料の適切な収集・管理・活用に努め、台帳のデジタル化を推進するとともに、地域の歴史や文化についての調査研究を進め、展示、講座、体験学習等の開催により、市民が博物館で学ぶ機会を提供します。市民の博物館活動への参画を推進し、地域や学校等との連携を図るとともに、博物館や蜷塚遺跡、伊場遺跡の魅力を高めます。

## 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
歴史文化への愛着	あなたの暮らしている地域の歴史文化に愛着や誇りを感じますか。	2.89	2.90				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

## 現状・課題

台帳のデジタル化は重複や誤記、表現の不統一などが多いため、本館分から改善を図っている。常設展示は定期的な展示資料の更新を行っているものの、多様性への対応が不足している。体験学習は、定期的な開催ではないこと、内容のマンネリ化が課題である。学校の学習内容に即した見学・体験プログラムを用意し、校外学習を受け入れることができている。博物館ボランティアは、ボランティア説明会等で新規メンバーを募っているものの、参加者の固定化が課題である。地域でのイベント等の開催は要望が増えつつあるが、促進を図るルールが明確になっていない。博物館・分館を含めて重要文化財及び県・市指定文化財を所蔵しているが、劣化が進行しているものが散見される。博物館リニューアル事業は、他文化施設の改修等の進捗状況により、計画より遅れている。分館や外部収蔵庫の老朽化の進行等により、各地域で保管する博物館資料の配置の見直しが課題である。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	202,939	171,449			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	8.1	8.1			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	5.5	5.5			
再任用職員(31時間勤務)	1.0	1.0			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
博物館管理運営事業	博物館の管理運営に要する経費 ※設備保守、清掃等委託料、各種リース料、電気・水道料ほか 地域の歴史と文化を紹介する博物館施設を管理運営することにより、浜松市民の歴史学習を支援する機能を維持し、新しい時代に向けた浜松市民の文化創造に寄与していく。	24,157
市民ミュージアム 浜北管理運営事業	市民ミュージアム浜北の管理運営に要する経費 ※指定管理料、展示室燻蒸業務ほか 地域の歴史と文化を紹介する博物館施設を管理運営することにより、浜松市民の歴史学習を支援する機能を維持し、新しい時代に向けた浜松市民の文化創造に寄与していく。	6,489
姫街道と銅鐸の 歴史民俗資料館 管理運営事業	姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館の管理運営に要する経費 ※施設維持管理委託料、文化財燻蒸、電気・水道料ほか 地域の歴史と文化を紹介する博物館施設を管理運営することにより、浜松市民の歴史学習を支援する機能を維持し、新しい時代に向けた浜松市民の文化創造に寄与していく。	7,652
春野歴史民俗資料館 管理運営事業	春野歴史民俗資料館の管理運営に要する経費 ※施設維持管理委託料、電気料ほか 地域の歴史と文化を紹介する博物館施設を管理運営することにより、浜松市民の歴史学習を支援する機能を維持し、新しい時代に向けた浜松市民の文化創造に寄与していく。	2,162
水窪民俗資料館 管理運営事業	水窪民俗資料館の管理運営に要する経費 ※施設維持管理委託料、電気料ほか 地域の歴史と文化を紹介する博物館施設を管理運営することにより、浜松市民の歴史学習を支援する機能を維持し、新しい時代に向けた浜松市民の文化創造に寄与していく。	4,398
博物館施設整備 事業	博物館施設の整備に要する経費 ※博物館バックヤードLED化工事、博物館受変電設備改修工事ほか 博物館、分館及び博物館関連施設の建物や設備の機能維持等に必要な整備工事を行う。 [分館] 市民ミュージアム浜北、舞阪郷土資料館、姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館、 春野歴史民俗資料館、水窪民俗資料館	24,578
維持管理事業	蜷塚公園、伊場遺跡公園の維持管理に要する経費 ※清掃、樹木管理委託ほか 蜷塚公園及び伊場遺跡公園の維持管理を行い、学び憩える歴史公園としての機能を維持し、貴重な史跡として保護と活用を図る。	10,760
施設整備事業	蜷塚公園、伊場遺跡公園の整備に要する経費 ※蜷塚遺跡再整備に係る各種工事ほか(別館、第4収蔵庫の解体・撤去工事、クロマツ伐採工事) 蜷塚公園及び伊場遺跡公園の整備を行い、学び憩える歴史公園としての機能を維持し、貴重な史跡として保護と活用を図る。	61,346

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
常設展・テーマ展 開催事業	常設展・テーマ展等の開催に要する経費 ※ポスター、チラシ印刷、解説パネル貼替業務委託ほか 市民が博物館資料を観覧する機会を創出し、地域の歴史文化に対する理解・関心を深めてもらう。 分館等での企画展・巡回展の開催を通じて各地域の個性豊かな歴史文化を紹介する。	3,227
講座・体験館等 開催事業	講座・体験学習等教育普及事業の開催に要する経費 ※講師謝礼、消耗品ほか 市民の歴史文化にかんする学習を推進するため、さまざまな層を対象とした教育普及事業を開催する。 主に小学3年生と6年生の学習内容に合わせ、博物館資料の解説や体験学習プログラムを実施する。 校外学習や体験学習等の際に活躍するボランティアの参画を募り、養成する。	1,028
おでかけミュージ アム開催事業	博物館外でのアウトリーチ等に要する経費 ※消耗品、トラックリースほか 市内の学校等に出向き、展示や講座、体験学習を行う。また、資料や教材等の貸出を行う。 市民等からの要請に応じて講座や展示に出向き、地域の歴史文化の魅力や博物館の役割等を伝える。	699
資料調査収集事 業	地域の歴史資料の収集保管、調査研究、公開活用に要する経費 ※銅鐸調査研究活用事業委託、資料収蔵エリア環境調査委託ほか 収蔵庫の状況を考慮しながら、適切に資料を収集し、安定した環境での保管を図る。 収蔵資料を中心に調査・研究を進め、その成果をさまざまな方法で公開・活用する。	11,777
電子データ作成 公開事業	博物館収蔵資料台帳の整備・デジタル化に要する経費 ※資料基礎データ整備委託、機器リースほか 博物館収蔵資料を一体的、効率的に管理するため、収蔵資料台帳の整備及びデジタル化を進め、その成果の一部をインターネットで公開する。	8,373
博物館所蔵重要 文化財等保存活 用事業	博物館所蔵の重要文化財等の修理・活用に要する経費 ※修理業務委託、修理工事ほか 博物館で所蔵する重要文化財及び県・市指定文化財等の修理や保管環境の改善を図り、市民へ向けた公開活用を推進する。	4,803

※予算・決算は各事業に係る経費を計上



②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
常設展の更新回数(回)	常設展の部分的な展示更新の回数(期間限定の展示を含む)	展示の入れ替えにより、観覧者の増が見込める。	目標値	-	3	4	4	4	5
			実績値	6	4				
			達成率	-	133%				
特別展・テーマ展の開催回数(回)	特別展、テーマ展、小展示の開催回数(スポット展示や外部での展示は含まない)	博物館の活動・研究成果を周知するとともに観覧者の増が見込める。	目標値	-	7	7	7	7	7
			実績値	8	8				
			達成率	-	114%				
分館における企画展開催件数(件)	巡回展や企画展のほか、各所管部署や指定管理者主体の展示も含む	分館の観覧者の増が見込める。	目標値	-	10	10	10	10	10
			実績値	11	15				
			達成率	-	150%				
収蔵品台帳のデジタル化件数(件)(累計)	年度末時点のデジタル台帳登録件数	計画的にデジタル台帳化をすすめる、資料の管理体制を整えていく。	目標値	-	84,000	85,000	85,000	85,000	85,000
			実績値	82,680	83,280				
			達成率	-	99%				
教師向け研修実施回数(回)	主に社会科教師に向けた研修会の開催回数(博物館主催)	博物館の展示・活動内容について研修を行うことで、移動博物館、教材貸出件数の増が見込める。	目標値	-	1	1	1	1	1
			実績値	1	1				
			達成率	-	100%				
ボランティア養成講座実施回数(回)	養成講座を実施した回数	市民の博物館活動への参画を推進する	目標値	-	6	6	7	7	7
			実績値	4	4				
			達成率	-	67%				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
SNSフォロワー数 (人)	X、Instagramの年度 末時点のフォロワー数	フォロワー数の増に、博物館の ファンを増やし、観覧者やイベン ト参加者の増を見込む。	目標値	-	3,800	4,000	4,200	4,400	4,600
			実績値	3,269	4,039				
			達成率	-	106%				
博物館(本館)の 観覧者数(人)	常設展、特別展、テーマ 展などの観覧者数	多くの方に博物館の活動を知っ てもらう	目標値	-	33,000	35,000	37,000	39,000	41,000
			実績値	25,413	26,179				
			達成率	-	79%				
特別展・テーマ展 の平均満足度 (点)	アンケート(0点~10点) の平均値。展示毎に算 出し、その平均とする。	期間中は毎回アンケートを取っ ており、観覧者のニーズに合致 していたかの比較ができると思 われる	目標値	-	7.7	7.7	7.8	7.8	7.9
			実績値	8.1	7.8				
			達成率	-	101%				
分館の観覧者数 (人)	5館合計	地域の特性を生かした展示によ り、地域内外からの観覧者の増 加を見込む	目標値	-	22,000	23,000	24,000	25,000	26,000
			実績値	9,129	20,941				
			達成率	-	95%				
レファレンス対応 数(件)	来館、メール、電話等に よる件数の合計	市民の歴史学習の拠り所となっ ているかを把握することができる	目標値	-	70	80	80	90	90
			実績値	61	71				
			達成率	-	101%				
教材貸出件数 (件)	学校等への教材用資料 や体験学習用具の貸出 件数	学習の一環として、本物の資料 に触れる機会を創出する。校外 学習に來られない学校への ニーズにも対応できる	目標値	-	100	100	100	110	110
			実績値	86	85				
			達成率	-	85%				
博物館ボランテ アの延べ活動人 数(人)	ボランティアの延べ活動 人数(研修を除く)	市民の博物館活動への参画を 推進する	目標値	-	380	400	400	420	420
			実績値	348	368				
			達成率	-	97%				

※達成率は該年度の目標値に対する実績値から算出する。



④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
博物館の年間利用者数(人)		本館(常設展、特別展等)、 分館、校外学習などすべて を含んだ博物館利用者数	実績値	42,846	54,744					70,000
			達成率	61%	78%					
学校移動博物館、校外学習 等受入件数(件)		それぞれの件数の合計	実績値	107	98					120
			達成率	89%	82%					

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。



⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

誰もが文化、芸術、歴史の魅力に触れ、学び、楽しみ、新たな文化が創出されている。  
多様な文化、芸術、歴史の活動を担う人材が育ち、活躍している。

## 【2026年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	評価時に記載	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

評価時に記載